

神奈川ウォーキング参加 H23-15

オリエンテーリング

JOA登録コース：NO6 横浜金沢

日時：平成24年2月27日(月) 集合 京急金沢文庫駅10:00

コース：神奈川県OLパーマネントコース JOA登録コース NO6「横浜金沢」

「鎌倉庭園ハイキングコース」を中心に「金沢自然公園」「自然観察の森」の憩いの場を中心に造られた中級者向けのコースで、距離は約10kmの設定ですが、途中工事中通行止めの所あり、迂回する必要有り、大平Lの案内では12kmとなっております。

競技方法：4班チーム編成し、地図と磁石で10ポイントを探し、**最終NO⑩ポイント到着**

15:00目標。そこで10ポイント間違いなく記入されて、早く到着された班に優勝の御褒美贈呈。オリエンテーリング地図の他に「円海山・大丸山マップ」が渡され、各班Lの携帯電話を大平Lに報告登録。さて結果は？お楽しみ

参加者：大平L(今回は企画リーダー) 1班小林・熊島・石川研 2班山内・石川正・河野 3班高橋文・原・内田 4班平野・仲・平嶋・伊藤真 計14人 1班から5分間隔でスタートし大平L1人で最後尾から追行。因みにコース下見経験者は、大平L・仲・平嶋

2/24(金)は神谷Lの「大山街道一IV」であるが、以前から予約のゴルフ&ドリンク会で参加出来ず無念。2/8(水)下見時も定例2水会ゴルフ。どうもこの会とゴルフが重なる? 2/25(金)は「おとこの台所スタッフ会議と10周年記念1泊旅行打ち合わせ」翌日2/26(日)はその準備資料作成に追われ夕食前に一段落し、カレンダーを見ると、**Wの赤マーク**有りました。KWC資料2月度予定を見ると小生の好きな鎌倉「金沢文庫駅」集合し、「金沢動物園」はあまりお勧めできないが、恐らく「釜谷市民の森」「氷取沢市民の森」「大丸山」「横浜自然観察の森」「瀬上市民の森」等々この会でも数回経験のある所を散策するのかな〜と勝手に予想。天気も良さそうで、春を迎える前の森の自然をカメラに収められると、早速大平Lに申し込みしました。「地図と磁石でポイントを探しながら山野を巡ります」とありますが、結果は「オリエンテーリング」でした。さて結果は？お楽しみに!



←京急「金沢文庫駅」10:00集合



大平Lから「オリエンテーリング用地図」と「円海山・大丸山マップ」が渡され、趣旨説明される。①ポイント近くの「能見堂緑地」までは全員で行く。しかし「六国峠ハイキングコース」入り口が早速工事中。線路側市街地に行く。



「六国峠ハイキングコース」入り口工事中、迂回して「能見堂緑地」に向います ↑この看板確認が大事



スイセンが「春だよ～」と温かく歓迎



高橋文さんによるストレッチ

オリエンテーリング
磁石のコンパスの使い方
のコピーでポイント
の探し方を学習し、班編
成して、5分刻みで各班
スタート！小生は写真
担当の御情け?で、体験
済み2人(中・平嶋)の
いる4班へ。



1班：小林・熊島・石川研



2班：河野・石川正・山内 (石川夫妻別班OKよ)



3班：内田・原・高橋文



4班：平野・仲・平嶋・伊藤真



① ポイント⇒G・・・記録表に「1」に「G」記入する



ポイントは
この立て札で
すよ！
旗ではありませ
ん
(①ポイント
見過ごしの班
があった?)

↑体験下見経験済み：仲・平嶋・大平



少し険しい遊歩道を
登ります
途中冬枯れの木から
リスも可愛い声で御
迎えしてくれました。
(写真失敗)

↑紅梅が温かく歓迎

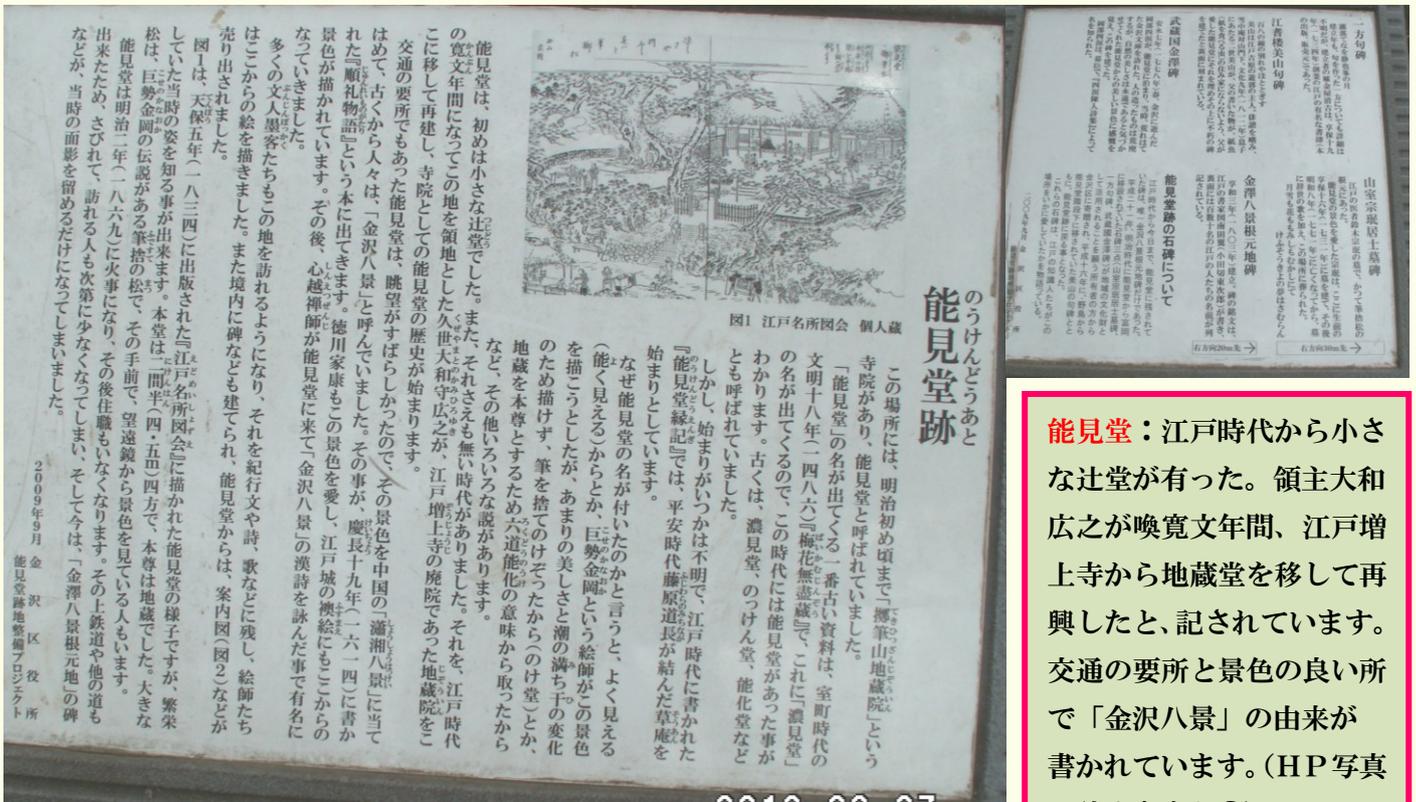


↑コース案内を良く確か
めておくのも大切



↑明治時代の写真（今この松は有りません）





能見堂：江戸時代から小さな辻堂が有った。領主大和広之が喚寛文年間、江戸増上寺から地蔵堂を移して再興したと、記されています。交通の要所と景色の良い所で「金沢八景」の由来が書かれています。(HP写真で読めますか?)

②ポイント「A」発見11:25



③ポイント「D」発見11:40

↑三差路では磁石と方向看板をしっかりと見る



何故か3班(写真左)と2班(写真右)に合流しました(①ポイント見過ごしたのは・・・?)

小生も磁石を持参したのですが、磁石は平野さんにお任せ、専ら地形ともう一枚のマップ(但し上が西、右が北表示)と比較しながら、ほぼ順調に行きました。仲・平嶋体験者からの優しいアドバイスは無し。

③ポイントは北側マンション群（建物密集地
マーク）の端で、給水塔が目標↓



金沢動物園今日は月曜日でお休みでした。
「ののほな館」のテーブル付きベンチで昼食
12:10~12:45
各班次の④ポイントからの作戦打ち合わせ十分
しましたか？④は直ぐ近くで⑤⑥はいずれも
横浜横須賀道路が絡んでおり、割と簡単な
様ですが・・・

④ポイント「C」 発見12:50



次の⑤に行くにはどちらへ行くの？



⑤ポイント「E」 発見13:05 動物園北口近くの草むらで見過ごす所でした、3班は階段登り到着合流



何故か？ 3班とご一緒に証拠写真



←可憐な堇の花にも挨拶していく程 余裕有りました？



⑤から⑥ポイントへはG12
(マップ)で横浜横須賀道トン
ネルを潜り「清戸の広場」へ行
くには、H2からの近道も有る
が通行止めで、南下しH4→H
3と行く。(ひょうたん池は駅
目よ)。ここで休憩としたいと
ころだが、今日一番の難所⑥ポ
イントの検索に熱心な我が4
班チーム平野さん↓

清戸の広場↓



大平Lは悠々と一服です13:25



←眺めの良い所ですが、そんな余裕有りません？



↑⑥ポイント目指して出発しましょう！



「尾根道」の歩きやすい遊歩道です



2012.02.27

↑ A 9の三差路が要注意「瀬上市民の森」方面 A 8へ

⑥ポイント「F」発見13:45↓



2012.02.27



2012.02.27

先程通ったA 9三差路まで引き返し「大丸山」方面へ



2012.02.27

↑歩きやすい尾根道、余裕を持って?歩く



2012.02.27

⑦ポイント「H」発見14:10↑順調です

⑥ポイントからの尾根道は平坦な尾根道です。大丸山を左に見ながら、送電線の鉄塔傍を通ると、大丸山から降りた三差路A10が有る。2班山内さん大丸山(159m)初体験だそうです。ここを過ぎると直ぐ⑦ポイント「H」でした。ここから⑧ポイントへはA11の三差路を左に間違わなければ大丈夫です。見晴らしの良い「関谷奥見晴台」に到着です。



⑧は尾根道をA11で「関谷奥見張台」方面へ行く



眺めは最高！と思いきやハプニング発生

ハプニング I：関谷奥見張台に到着し、仲さん3班が気に入り高橋さんに携帯。まだ⑦ポイントに到着していない。⑥ポイントから瀬上市民の森方向へ行ったようだ。この旨大平Lに報告。大平Lから⑨ポイントにいるがまだ誰も来ていない。仲さん「バックして迎えに行ってくる」景色は良いが寒い、「先に行こうか？」と云ったものの、テーブルの上に仲さんのルックが置いてありガードされていました。ウインドブレーカーを着て待つこと35分（14：30～15：05）その内1・2・3班を連れて仲さん到着。2班石川正さん、「ここで大平さん一服している時会ったのに、煙に撒かれて通行止めの方へ行ってしまった」同じく2班山内さん「大丸山、初めて体験出来て最高でした」



↑間違えられた割には皆さんニコニコでした

↑⑧ポイント「J」発見15：05

⑧ポイントから⑨ポイントへ向う、先行1・2班出発。3班は流石に我々4班と同行。G14三差路は左に曲がらず、真っ直ぐに横浜横須賀道を潜り、左北側に曲がらず東の「西金沢中」方向へ行くのがポイント。後は市街地です。



2012.02.27



2012.02.27

↑「西金沢中」方向へ、横浜横須賀道を潜り、

↑階段を下ると市街地に出ます



2012.02.27

ハプニングⅡ：⑨ポイントに先行組の1・2班到着していない。今度は大平Lが休館中の動物園の中を、昼食場所の「ののほな館」の方へお迎えに。恐らく横浜横須賀道を潜った後左「金沢動物園」方向へ行かれたものと思う。待つこと25分（15:30～15:55）4班は35+25=60分待ち時間有り。目標⑩ポイント15:00到着は達成出来ていたかと思います。大平L「時間も遅くなり、⑩ポイントは諦め、バスで金沢文庫駅に行きます」各班から歩数報告、何故か皆さん同じ20,000歩 14KM の報告でした。

↑⑨ポイント「H」発見：管理事務所前15:30



2012.02.27

↑ハプニングは有りましたが、⑨金沢自然公園管理事務所前にて恒例1列縦隊集合写真



↑バス停「夏山」16:04発で金沢文庫駅へ



アフターウォーク IN「養老の滝」&編集後記：大平Lの乾杯の後、御指名感想を聴く。最初は2テーブルでしたが、小生の提案で1テーブルに模様替えし、御話とお顔が見える様にしました。

「いろいろ有ったがそれが又楽しかった」「3人で決めた事、間違っても悔いはない」「いつものLの後をダベリながら歩くのと違って緊張感が有って良かった」「少数3人で話し合わなければならない、コミュニケーション密度が濃い」「再チャレンジ願います」等々前向きな意見ばかりでした。

私の意見としては、有名なハイキングコースですが、初体験の人には「白黒トレーニング地図（カラー希望）」だけでは地形も判りにくく、今回数か所で通行止めもあり、「円海山・大丸山マップ（出来れば北Nが上で同一縮図）」を併用しなければ難しいと思いました。それにしても素晴らしい企画だと思います。大平L有り難うございました。再チャレンジ期待しております。仲・平嶋さん下見も苦勞されたようです。併せて御礼申し上げます。今回はポイント探索重点の、「写真とメモ」です。間違いや失礼な記述有るやかも知れませんが御許しの程、よろしくお願い致します。